

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜わり厚く御礼申しあげます。当社グループの平成24年3月期第3四半期の業績をご送付申しあげます。

当社グループを取り巻く環境は厳しく、円高の定着による輸出の採算悪化や輸入材との競合激化が、各事業の競争力に影響を及ぼしております。加えて、中国の金融引き締めやタイの洪水が、需要家の活動水準を低下させる要因になっております。

当社グループでは、足下の厳しい環境においても収益を確保すべく、コストダウンはもちろん、製鉄所への設備投資や新製品の開発に着手するなど、既存事業の収益力向上策に丸となって取り組んでおります。

一方で、中長期的には、成長が見込まれる新興国の需要を取り込むべく、中国において、高級ばね用鋼線の製造拠点の設立を決定するとともに、アルミ板合弁事業の検討を開始するなど海外拠点の設立・拡大を進めております。また、「オンリーワン製品」の拡充による競合との差別化や、これらの

施策を支えるために必要な組織・人材の強化に、継続して取り組んでおります。

これらの施策を通じて、企業価値の向上に取り組んでまいりますので、株主の皆様には、引き続き、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

田中 廣士

平成24年2月

## ●株式のお預け先をご確認ください。

証券会社にお預けになっていない当社株式は、三菱UFJ信託銀行にある「特別口座」にて管理しております。「特別口座」では単元株式の売買はできません。証券会社の口座へ移管されることをお奨めします。

※「特別口座」とは、平成21年1月の株券電子化の際に、証券会社に預けられていない株式を管理するために、当社が開設した口座のことです。

### ○「特別口座」で管理されているかどうかの確認方法

以下の場合であれば、「特別口座」で管理されている株式があります。

- ・株券がお手許にあって、証券会社に移管の手続きをしていない場合
- ・証券会社に預けている株式を全て処分したのに会社から通知が届く場合
- ・証券会社から定期的に送付されてくるお預け株式に関する情報と、配当金関係書類に記載の株式数が異なる場合

※なお、株券がお手許になくても、株式が「特別口座」にて管理されている場合があります。お手許に株券がない場合でもご確認をお願いいたします。

<「特別口座」に関するお問い合わせ先>

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

Tel.0120-094-777 (通話料無料 土日祝日を除く9:00~17:00受付)

## ●株主様工場見学会について

昨年12月上旬にご案内した株主様工場見学会には、約2,800名の株主様からのご応募をいただきありがとうございました。募集人数を超えたため、ご案内のとおり、抽選とさせていただきます。ご理解を賜りたく存じます。

なお、2月上旬に、当選者の方にはご案内状を、抽選に漏れた方にはその旨のご通知を発送いたしました。

# 平成24年3月期第3四半期（連結）の概況

## 経営成績

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、第1四半期に大幅な生産水準の低下をもたらした東日本大震災の影響が第2四半期には薄らぎ、回復に向かいましたが、第3四半期は、タイの洪水影響を含めた海外経済の減速や円高の定着が重石となり、横ばい圏内で推移しました。海外では、新興国を中心に緩やかな成長が持続したものの、欧州における金融不安や、中国における金融引き締めを背景に、成長ペースは鈍化しました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、鋼材やアルミ圧延品、銅板条の販売数量が、震災やタイの洪水影響などにより、前年同期を下回りました。また、中国における油圧ショベルの販売台数は、春節明けの旺盛な需要を取り込んだものの、4月以降は金融引き締めの影響により減少し、当第3四半期連結累計期間（2011年1-9月）を通しては、前年同期並となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、機械事業部門や資源・エンジニアリング事業部門において大型案件の売上が集中したことや、鋼材価格が上昇したことなどにより、前年同期に比べ537億円増収の1兆4,095億円となりました。一方、鋼材やアルミ圧延品販売数量の減少や鉄鋼主原料価格の上昇などの影響により、営業利益は、前年同期に比べ314億円減益の691億円、経常利益は、前年同期に比べ287億円減益の501億円となりました。また、四半期純利益は、これらの影響に加え、第3四半期に投資有価証券評価損を特別損失として計上したことから、前年同期に比べ346億円減益の125億円となりました。



**売上高****14,095**億円**営業利益****691**億円**経常利益****501**億円**四半期純利益****125**億円

※矢印は前年同期比

**事業部門別売上高情報**

事業部門（セグメント）別の状況は以下のとおりです。

詳細につきましては、当社ホームページ「株主・投資家の皆様へ」に掲載の平成24年3月期第3四半期決算短信をご覧ください。

**鉄鋼事業部門****6,423**億円**神鋼環境ソリューション****486**億円**溶接事業部門****629**億円**コベルコ建機****2,417**億円**アルミ・銅事業部門****2,247**億円**コベルコクレーン****346**億円**機械事業部門****1,129**億円**その他****468**億円**資源・エンジニアリング事業部門****432**億円**調整額****△486**億円

調整額は各事業間の内部売上高等の消去額です。

※矢印は前年同期比

郵便はがき

## 平成24年3月期の連結業績予想

平成23年4月1日～平成24年3月31日

(%表示は前期比)

	平成23年10月31日 発表値	平成24年2月1日 発表値	差異
売上高	19,500億円 4.9%	18,700億円 0.6%	△800億円
営業利益	750億円 △39.8%	500億円 △59.9%	△250億円
経常利益	500億円 △43.9%	250億円 △71.9%	△250億円
当期純利益	200億円 △62.2%	△100億円 —	△300億円
1株当たり当期純利益	6円66銭	△3円33銭	

上記の連結業績予想は、発表日における予想数値です。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 配当状況

	1株当たり配当金 (円)			配当金総額 (年間) (億円)	配当性向 (年間) (%)	純資産 配当率 (年間) (%)
	中間期末	期末	年間計			
平成24年3月期	1.0	未定	未定	—	—	—
平成23年3月期	1.5	1.5	3.0	90	17.0	1.7
平成22年3月期	0.0	1.5	1.5	45	71.4	0.9
平成21年3月期	3.5	0.0	3.5	105	—	1.9
平成20年3月期	3.5	3.5	7.0	210	23.6	3.6

※配当性向については、各期の当期純損益が損失の場合、もしくは年間配当金額が未定の場合「—」と表記しております。

※平成24年3月期の期末配当については、未定としております。

(表示単位未満は切り捨てております。)